

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	より本人様、ご家族の意向を反映したわかりやすい介護計画書の作成をしていきたい。	本人本位の介護計画書を作成する。	・本人様の意向を把握する為、毎日のケース記録の記録方法を変更していく。 ・ご家族の意向を把握する為、面会時の声掛けを行い、聞き取りシート等を活用していく。	12ヶ月
2	49	外出機会は増えたが、今後は個々の利用者の思いに沿った外出支援をもっと増やしていきたい。	個々の思いに沿った個別外出機会を増やす。	・利用者と積極的に話し合いをし、行きたい場所、なじみの場所への外出機会を増やす。 ・行事にとらわれず、気軽に外出できるような体制を整える。 ・ご家族参加、協力の外出行事をもっと増やしていく。	12ヶ月
3	2	近隣地域の方々とのふれあいをより一層増やして行きたい。	地域の一員として日常的な交流を図る。	・現在開催している行事(ふれあい喫茶、夏祭り、ふれあいバザー、餅つき大会等)により、多くの地域の方の参加を頂く為、普段から呼びかけていく。 ・地域の行事等開催の際は、地域の一員として事業所から積極的に参加を行う。	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。